

脳ドック

カテゴリー	内容	意味	男	女	
身体検査	身体計測	身長、体重、腹囲、BMI	○	○	
	バイタル測定	血圧、心拍、呼吸数、SPO2	○	○	
	身体診察	総合診察	○	○	
	診察と判定	大きい病院の主要な脳卒中専門医による診察、相談 (108 軍事中央病院、Bach Mai病院、103病院)	○	○	
血液凝固検査	PT, APTT, Fibrinogenの検査	凝固障害や出血を引き起こす疾患を検出します。	○	○	
生化学検査	末梢血液検査	血液疾患、炎症状態 (細菌、ウイルス、寄生虫感染) を検出および診断します。	○	○	
	血糖値 (空腹時)	糖尿病および血糖耐性障害の診断。	○	○	
	HbA1c	糖代謝状態、糖尿病を診断し、抗糖尿病薬に対する反応を観察します。	○	○	
	クレアチニン	腎機能を評価し、糸球体腎炎、腎不全などの腎臓および泌尿器疾患を検出します。	○	○	
	血中尿素		○	○	
	総コレステロール	脂質代謝状態と栄養バランスを評価し、アテローム性動脈硬化症のリスクを診断して、脳卒中、心筋梗塞などの病気を予防します。	○	○	
	中性脂肪	脂質代謝状態を評価し、脂質異常による疾患のリスクを診断します。	○	○	
	LDL コレステロール	アテローム性動脈硬化症の早期発見、予防、治療に役立ち、それによって脳卒中、心筋梗塞などの病気を予防します。	○	○	
	HDL コレステロール	脂質代謝状態を評価します。	○	○	
	AST (GOT), ALT (GPT), GGT	肝臓の肝細胞と胆管上皮の損傷レベルを評価し、肝疾患の検出します。	○	○	
	総ビリルビン、直接ビリルビン	肝疾患、胆道閉塞、溶血、ギルバート症候群などの疾患を検出します。	○	○	
	尿酸	痛風を検出します。	○	○	
	CRP	炎症や感染のレベルを評価し、自己免疫疾患や慢性疾患の治療を観察します。	○	○	
	TSH, FT3, FT4	甲状腺および下垂体の病気の診断。	○	○	
テストステロン	血液中の男性ホルモン (アンドロゲン) のレベルを検査し、代謝異常のリスクを評価します。	○			
尿検査	尿分析、タンパク質、糖、尿混入、KET、尿沈渣 (赤血球、白血球)、比重、ウロビリノーゲン、pH	尿路感染症、糖尿病などの病気を診断し、糸球体損傷を示唆します。	○	○	
眼科検査	視力測定、眼圧測定	視力を評価し、緑内障をチェックします。	○	○	
	眼底撮影	網膜、血管、乳頭、黄斑の状態を効果的に検査し、網膜剥離、網膜出血などの眼底病変を検出します。糖尿病患者の目の合併症を早期に発見し、血圧を上昇させます。	○	○	
ABI	ABI測定	アテローム性動脈硬化の評価、末梢動脈疾患の早期発見、冠動脈疾患や脳卒中中の可能性の警告。	○	○	
生理機能検査	心電図	リラク্স状態で測定	一部の心血管疾患 (不整脈、心筋虚血など) を検出します。	○	○
画像診断	MRI検査	頭部MRI検査	腫瘍、出血、脳塞栓症、炎症、脳変性などの脳実質の疾患の検出します。脳血管の状態をチェックすることで、動脈瘤、脳出血を引き起こす脳血管奇形、脳卒中や虚血性脳卒中中のリスクを伴う脳血管の狭窄など、危険な病気を早期に発見できます。	○	○
	レントゲン検査	胸部X線検査 (正面)	心臓や肺の病気を検出します。	○	○
		心臓と心臓のドップラー超音波検査	心臓の構造と機能を検査し、心不全、弁狭窄症、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症などの心臓病を検出します。	○	○
	超音波検査	頸動脈ドップラー超音波検査	頸動脈系を検査します。動脈狭窄、動脈血栓症、アテローム性動脈硬化などの血管疾患を診断し、脳卒中中のリスクを予測します。	○	○
		頭蓋外椎骨ドップラー超音波検査	頭蓋外椎骨脳底血管系を検査します。動脈狭窄、動脈血栓症、アテローム性動脈硬化などの血管疾患を診断し、脳卒中中のリスクを予測します。	○	○
	下肢の動脈と静脈の超音波検査	下肢の血管系を検査します。動脈狭窄、静脈瘤、動脈血栓症、アテローム性動脈硬化などの血管疾患を検出できます。	○	○	

料金 (VND) 20,800,000 20,500,000